



# ひろば通信 1月 号



## ～コーディネーターの学習会～

明けましておめでとうございます♪ 本年もよろしく願いいたします。

新たな年が始まりました。新しい気持ちで頑張っていきましょう☆



今月のひろば通信は 12 月 12 日に行われました、「コーディネーターの学習会」をレポートします。

みなさんもお存じのように、各地区の福祉ひろばにはコーディネーターという市の職員がいます。コーディネーターの仕事には、住民の方の相談にのったり、地区の支え合いを促したり、ひろばだよりの作成をするなどいろいろありますが、その中で定期的に学習会を開き、ひろば事業に関わる業務について学んでいます。今回は、1年目のコーディネーターを対象とした学習会が行われました。

テーマは『2年目・3年目コーディネーターに聞く』ということで、先輩コーディネーターから、体験談・経験談などを話していただきました。

発表してくれたのは、第二地区福祉ひろばコーディネーター 西 弘子さん

中山地区福祉ひろばコーディネーター 中山 千恵さん

田川地区福祉ひろばコーディネーター 駒津 友規子さん、の3人です。



まず簡単なレクリエーションをしていただき、その後「コーディネーターになった経緯」、「1年目のお話（良かったこと、苦労したこと、学んだことなど）」、「今後について（自分のひろばの方向性、コーディネーターとしての方向性など）」、「その他（これだけは伝えておきたいことなど）」を話していただきました。その後グループに分かれてフリートークをし、お互いの悩みや疑問を自由に話し合いました。

◎今回の学習会の目的は、

- ・「2年目・3年目を迎えるコーディネーターに、着任から現在に至るまでの様々な話を聞くことで、コーディネーターとしての姿勢の参考にする」
- ・「1年目の職員として疑問に思うことなどの解決法を探る」です。

### ＊ゲーム紹介＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊・＊

話の前の簡単なレクリエーションでは、西さんは“ドン(丼)パンゲーム”、中山さんは“歌いながら脳トレ”、駒津さんは“これな～に？”をやってくれました。

☆ドンパンゲーム・・・2人組になって「〇〇丼」と「〇〇パン」を言われた時に2回手を叩く、というものです。例えば「かつ丼」→「パンパン(手を叩く)」、「中華丼」→「パンパン」という感じ。その他の言葉、例えば「アルマゲドン！」や「よ～いドン！」など“丼”には関係ない言葉も言います。これは引っかけなので、手は叩きません☆

☆歌いながら脳トレ・・・“もしもしカメよ”のリズムに合わせて、簡単な足し算・引き算・か

け算・わり算をしてもらうというものです。例えば、「1足す1は」と投げかけ「2ですよ」と答えてもらいます。ポイントは、なるべく1ケタの計算にすることです☆

☆これな～に？・・・漢字を読んで何を示しているか当てるというゲームです。例えば、

「鯛姿鉄製型使用製造焼菓子」を「鯛の姿をした鉄製の型を使用して製造した焼き菓子はなんだろう・・・たい焼きだ！！」という風に解いていくものです。

☆フリートークの様子☆



簡単なレクリエーションは好評で、ふれあい健康教室で活用してみたいという方や、自分なりのレクリエーションを出来るようになりたい！という方がいて、刺激になったようでした。中には、早速実践しました！という方もいて、次に活かせるものを提供していただけて良かったです♪

先輩コーディネーターのお話は、2, 3年目と年数が近いことで共感できる部分や、参考になる部分が多かったようです。話を聞いて「様々な不安や悩みを抱えているのは自分だけではないと分かった」、「最初は皆不安で迷いがあるのは自然なことだと感じる事ができた」という声がありました。

各地区それぞれ特色があり、抱えている悩みや不安も様々ですが、同じ新人という立場の方と交流することができ気持ちが楽になった、と感じた方が多かったです。

学習会ではより良い福祉ひろばになるよう、コーディネーターと福祉計画課職員で話し合っています。利用者の意見や要望に少しでも応えていけるよう、努力していきます☆



福祉ひろばは、子どもから大人までどなたでも参加出来ますので是非遊びに来てください♪

2012年が良い年になるよう、一日一日を大切にしていましよう(\*^\*)v

寒い日が続きますので、体には十分お気を付けください。それでは、今月はこの辺で☆

